

生徒・保護者向け 図書館だより

Breeze ~図書館からの風~

令和6年5月1日

Vol. 2

文責 大田二中図書館司書

5月に入り、新しい担任の先生、教科担当の先生、部活のメンバーと過ごす時間にも慣れてきたのではないのでしょうか？新しい出会いは成長のチャンスです。たくさんの本との出会いも大切にしてくださいね。

図書委員会の活動

大田二中では朝読書に全校で取り組んでいます

朝読書の目的

- ・気持ちを落ち着け、集中力を高め、授業に臨む
- ・読書の楽しさを知り、本を読む習慣をつける
- ・言葉を学び、感性を磨き、表現力を高める



よりよい時間にするため、図書委員会では朝読書チェックを(4/22~4/26)で行いました。

○日にちが経つにつれ、取り組む生徒が増えた

△本を準備していない生徒がいた

25分までに準備しましょう!

図書館の様子

※中学生の1か月に読む本の平均冊数は5.5冊です
(2024年SLA調査より)

全学年の国語科で図書館オリエンテーションを行いました。調べ学習に必要な知識、要約や引用、著作権について説明をし、簡単なクイズを交えて復習をしました。その後本の貸出を行いました。普段は休み時間に慌ただしく借りていく生徒たちですが、図書館の棚を見ながらしっかりと本を選びました。朝読書の時間は短いですが、良い本とめぐりあえば、本に集中し、新しい知識や学びを得る貴重な時間になります。隙間時間を見つけて図書館に来て、本との出会いを大切にしましょう。

司書より



図書館に来て、自分で読みたい本を見つける人もいますが、そうでない人もいます。その時は司書に声をかけてください。あなたの気持ちに寄り添う1冊と一緒に探します。1冊の本の出会いがあなたの世界を広げるかも知れません。そのお手伝いをします。

新緑の時期に読みたい本

**ぼくはイエローでホワイトで
ちょっとブルー**
ブレディみかこ 著 新潮社



イギリスで
過ごす
中学生って
どんな感じ？

イギリスでアイルランド出身の夫と息子と暮らす著者。息子を通して、イギリスでの人種差別、格差・貧困問題、LGBTQについて息子や著者が感じた違和感や向き合う姿がエッセイ風に書かれています。

野球ノートに書いた甲子園
高校野球ドットコム 著 ベストセラーズ



野球部だけ
ではなく、部活
をする人に振
り返りの大切
さを伝える本

高校3年間、野球に打ち込み、日々の振り返りを綴ったノート。書くことで考え、行動を振り返り、整理し、また野球に向き合う。しっかりと目標を持ち、積み重ねることの大切さが伝わる本。

クラスメイツ
森絵都 著 偕成社



あなたと同じ
ような悩みを
持つ人が本の
中にたくさん
出てきます。

中学1年A組の24人。それぞれを主人公にした短編集。自分に当てはまるエピソードもあれば、「隣の席のあの人」に重なる登場人物も登場？みんなそれぞれの悩みや考えを持っていることに気づける本。

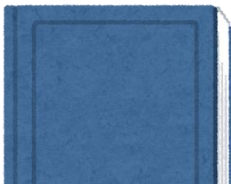
浜村渚の計算ノート
青柳碧人 著 講談社



数学は苦手？
数学は推理に
役立つから勉
強しましょう！

数学に執着のあるテロ集団の起こす事件を数学の得意な中学2年生、浜村渚が解決していく。数学が苦手な人も、この本を読むと少し数学への苦手感が減り、理解レベルが上がるような気がします。

校長先生に購入していただいた本(毎月1冊・司書のセレクト本を寄贈していただいています)



成瀬は天下を取りに行く 宮島未那 著 新潮社

他人の目を気にせず、全力で我が道を突き進む中学生の成瀬あかり。突拍子もない発言と言動に目が離せない！